

**亀山南まちづくり協議会
(第1期)亀山南地区まちづくり計画(令和7~11年度)**

1 地域の状況

区分	R2.9 (5年前)	R7.9 (現在)
世帯数(世帯)	3,351	3,381
人口総数(人)	7,381	7,044
年少人口(0~14歳)	906	802
生産年齢人口(15~64歳)	4,137	3,996
高齢者人口(65~74歳)	1,013	719
後期高齢者人口(75歳~)	1,325	1,527
高齢化率(%)	31.7%	31.9%

地域の生活課題	項目	具体的な内容
	① 担い手不足	高齢化や自治会加入の低下により、地域を支える様々な団体において、担い手不足が深刻な状態となっている。
	② 児童・生徒の教育環境	子ども会やPTAが解散し、地域と学校の関係が希薄となり、地域学習や通学時等の安全確保が十分ではない。
	③ 地域の魅力不足	高齢化の進展により、地域資源の管理体制が機能しておらず、地域の魅力不足につながっている。
	④ 生活交通の減少	バス便が減少し、多くの高齢者が通院や買い物の移動手段が確保できていない。
	⑤ 安全な地域づくり	土砂災害特別警戒区域等の危険地域が多数存在するが、災害への備えが十分ではない。
	⑥ 安心な地域づくり	高齢者や障害者等多くの人が様々な課題を抱えて生活している中、地域が支えあう仕組みが十分ではない。
	⑦	
	⑧	

2 地域の将来像

様々な世代の様々な住民が、地域を愛し、地域にかかり、安心して楽しく暮らせるまちづくり

3 事業計画

テーマ	対応する地域の生活課題	目的・内容	具体的な取組	主な実施団体	特定地域共同活動の分類	実施時期						
						1年目 令和7年度	2年目 令和8年度	3年目 令和9年度	4年目 令和10年度	5年目 令和11年度		
児童生徒の学びや体験応援	②児童・生徒の教育環境	児童・生徒の学びの場の創出や安全の確保	①小・中学校での地域学習の支援	○亀山南エルモ、各自治会	(5) 地域のこども及び子育て世帯への支援に資する活動	総合学習支援	関係団体による企画委員会を設置して検討を進める。	鮎の放流、つかみどり 田植え体験等 活動支援	継続して実施 (適宜、内容の見直し・拡充)			
			②地域学習イベントの開催(鮎、螺山、産業)	○青少協、漁協、企業		鮎の放流、つかみどり						
			③こども園、保育園児の地域体験、田植えほか	○公衛協、交通安全協会、社協		田植え体験等						
			④児童生徒の登下校安全対策	○幼稚園こども園、小・中学校		活動支援						
			⑤花いっぱい、入学式、卒業式	○漁協、森林組合、企業		花壇整備、活動支援						
地域資源の活用	③地域の魅力不足	地域資源の適正管理・活用による地域の活性化	①太田川、螺山、廃線敷、神社等の歴史資源活用	○亀山南エルモ、各自治会、自治連	(12) 地域の魅力の向上に資する活動	広報活動、活動支援	関係団体による企画委員会を設置して検討を進める。	広報活動、イベント支援	継続して実施 (適宜、内容の見直し・拡充)			
			②お宝マップや活用イベント			広報活動、活動支援						
			③地域資源保全活動支援、維持管理、看板			機器整備等、管理体制検討	課題検討	対策検討	資源管理対策開始	活動展開		
生活交通の維持	④生活交通の減少	高齢者等の生活交通手段の確保	④地域資源の適正管理・活用による地域の活性化		(7) 地域の生活環境の整備又は美化に資する活動	市街地での箱農モデルの研究	実態把握	改善活動	継続して実施(適宜、内容の見直し・拡充)			
			①バス便やバス路線の改善へ取り組み			実態把握						
防災	⑤安全な地域づくり	多世代型自助共助等による防災体制の強化(自主防災の体制強化)	②コミュニティ交通の検討、試行、本格実施	○亀山南エルモ、各自治会、自治連	(8) 地域の防災又は減災に資する活動	アンケート実施	対策検討	対策開始	継続して実施(適宜、内容の見直し・拡充)			
			①自主防災啓発活動支援、多世代参加防災マップ	○亀山南エルモ、各自治会、自治連		活動ジャンパー作製	企画検討	マップ等作製・配布				
			②避難所運営の改善 避難機器等の整備支援	○自主防災会連合会、各自主防災会		機器、施設整備	継続して実施(適宜、内容の見直し・拡充)					
			③多世代参加型防災デイキャンプの実施	○防災士ネットワーク(予定)		企画検討	対策実施	継続して実施(適宜、内容の見直し・拡充)				
福祉の推進	⑥安心な地域づくり	誰もが安心して暮らせる地域づくり	④防災士による啓発事業の支援	○小・中学校	(1) 地域住民の生活支援に資する活動	企画検討	対策検討	対策実施	継続して実施(適宜、内容の見直し・拡充)			
			①地域課題の調査と課題解決方針策定	○亀山南エルモ、自治連、社協		現況調査の開始	方針策定	対応策の決定実行	対策実施			
			②学区内福祉情報の一元的発信、つながる仕組み	○地域包括支援センター、社協		多様な主体の参加を誘引	関係団体による企画委員会を設置して検討を進める。					
多様な住民参画	①担い手不足	次世代の担い手候補が集まり、交流し、楽しく活動する場づくり	③学区内福祉施設、福祉団体のネットワーク	○包括、社協、各種福祉団体		多世代の参画を誘引	若年層関係者による企画委員会を設置して検討を進める。					
			①次世代の担い手が育つ『この指とまれ』方式による各種の活動支援	○亀山南エルモ、各自治会、自治連		設立取り組み	事業開始	継続して実施(適宜、内容の見直し・拡充)				
			②エルモ青年部の結成とネットワーク拡大事業支援	○こいこいCLUB(予定)		(12) 地域の魅力の向上に資する活動	機器整備	継続して実施(適宜、内容の見直し・拡充)				
			③イベントの開催支援・イベント用品、保管場所	○亀山南エルモ		14) (1)~(3)に掲げる活動の地域内外への情報の発信に資する活動	情報発信	継続して実施(適宜、内容の見直し・拡充)				
			④DX戦略による情報共有、情報発信			15) (1)~(4)に掲げる活動の新たな担い手の確保に資する活動	企画検討	お宝発見アワード等				
			⑤各種活性化事業の展開									